KANAGAWA

一般社団法人　神奈川県建築士事務所協会　http://www.j-kana.or.jp/　email: info@j-kana.or.jp

5

May, 2017
vol. 408

Contents

建築探訪…01
会員仕事紹介…03
支部だより…05
旅行記…07
委員会活動報告…09
編集者のつぶやき…10

建築探訪

迎賓館赤坂離宮を訪ねて

相模原支部　スタジオアートクリエイト一級建築士事務所
杉本　勝郎

かねてより訪れてみたかった迎賓館赤坂離宮でしたが昨年より通年の一般公開がされてから、はとバスコースにもなり人が殺到しているとも聞きていたので逡巡していたのですが、期間限定の和風別館の見学がインターネットで早い者勝ちとの情報を得、ポチッとしたところ取れてしまったので行くことになりました。

本館は言わずと知れた、かの建築家ジョサイア・コンドルの弟子にあたる宮廷建築家片山東熊による設計で平成21年に明治以降の文化財としては初の国宝となっています。

和風別館はと言うと谷口吉郎の設計で游心亭（ゆうしんてい）とも呼ばれ1974年に竣工しています。本館の絢爛豪華なたたずまいとは対象的に「日本らしいもてなしを行う施設」として、主に国公賓の会食や茶会などに供されてきました。

1 まずは和風別館の見学です。指定された時間に赴き荷物のチェックを受け20人のグループで案内役の宮内庁職員に先導され庭園から入って行きます。残念なのは建物内の撮影は厳禁であること。保安上の理由でしょうか。メインは主和室で47畳の部屋が圧巻です。細かい天井のディテール等写真でお伝えできないのが残念です。

本館の方もこれまた内部撮影禁止。ここは外国人観光客も多く押し合いへし合いでゆっくり鑑賞するといった風情は全くありませんが、国威をかけて作った建物ですから、昔行ったベルサイユ宮殿やシェーンブルン宮殿と遜色のないように見えました。アンリー2世様式の花鳥の間（かちょう-の-ま）330㎡、帝政様式（アンピール様式）の彩鸞の間（さいらん-の-ま）160㎡、古典主義様式の朝日の間（あさひ-の-ま）200㎡、同じく古典主義様式の羽衣の間(はごろも-の-ま）300㎡等を見ることが出来ました。

各部屋とも、調度、仕上げが素晴らしく時間がたつのも忘れる程でしたが、立ち止まるのを禁止されイモ洗い状態の中押出式の見学でしたのでゆっくりと再訪したいものだと思いました。

正面玄関

和風別館

庭園側正面

和風別館

ガラスのキャノピ

和室（パンフレットの写真のコピー）

キャノピの上部

会員仕事紹介

藤沢支部　有限会社アトリエフジオカ一級建築士事務所　藤岡　裕

木造の住宅、寺院の庫裡等の設計監理を主に行っています。二十数年前、民家再生の先駆けであった松本市の降幡設計事務所に在籍していましたので、近年、登録有形文化財の建物に続けて関わることとなりました。政府の住宅ストック循環支援事業政策も有り、古民家がいろいろなところで注目を集めておりますが、登録有形文化財に限らず伝統的建物を次の世代へと残していくことは容易なことではありません。骨董品とは違い良いものだから大切にしまっておくという訳にはいかず、雨風にさらされ太陽が照りつけることにより建物は日々老朽が進行し維持するだけでも経済的な負担は大きなものです。建物で営まれた暮らしの想いや家族状況など、建物ごとに取り巻く要素は様々で次世代へ残していく方法も様々です。

◆うなぎ喜代川（東京都中央区日本橋小網町）
登録有形文化財申請中
平成26年10月～平成27年1月
耐震改修及び修繕工事

うなぎ喜代川は明治７年に創業したうなぎ料理の老舗です。現在の建物は関東大震災の後建て替えた建物で、3代目が昭和2年に結婚した際に建てられたと伝えられています。

今回の工事が目指したものは、老舗のうなぎ料亭として建物を可能な限りそのままに、雨漏りを伴う老朽化の改善と現行法規に適合する耐震性能を得ることでした。

今回の工事内容は、耐震改修工事（限界耐力計算による）に伴い、屋根を瓦葺から銅板葺に変更し、耐震ダンパーによる補強、荒壁パネルによる壁補強、下屋耐力活用のための2階床補強、2階中庭部分の連結補強、2階南東隅柱下に柱追加しました。この他付帯工事として、2階トイレを洋式に変更、玄関と床下の段差を解消、多少の修繕工事を行いました。また、外壁の腰壁を、痕跡と古写真から判明した当初の姿に復元しました。屋根材の変更は、それにより内部への補強が減じられ、建物本来の機能・意匠を維持するため必要な工事でした。

喜代川屋根銅板葺き替え

喜代川座敷玄関修理後

◆大平荘（神奈川県箱根町大平台）
登録有形文化財
平成26年9月～平成27年4月改修工事

大平荘は昭和5年、箱根富士屋ホテルの3代目社長山口堅吉の自宅として、富士屋ホテル花御殿を手がけた河原徳治郎によって建てられた洋館です。

今回の工事は、山口堅吉の孫である山口由美さんからの依頼でした。由美さんが高校生まで暮らした大平荘は、冬の暖房費は膨大で当時は夏の別荘としてのみ使用されていました。建物メンテナンス費用もかなり必要で、住むのは難しいが手放し難く、由美さんが見つけた解決策は最小限度の改築で、ある程度の収益が見込めるスパ(いわゆるエステ)としての活用でした。

工事内容は、階段下の女中部屋と子供室に改修された和室の2部屋をスパの施術室に改築し、その他の内装・外部の修理でした。

大平荘建築当初

大平荘改修後

◆桔梗屋洋紙店（神奈川県藤沢市）
登録有形文化財
平成28年9月～平成29年2月
主屋一部復元及び文庫蔵修理他工事

旧藤沢宿にある桔梗屋洋紙店は、江戸末期に銘茶・紙類を扱う商売を始めた旧家です。店蔵・主屋・文庫蔵の3棟からなり、文庫蔵は文久元年（1861年）店蔵・主屋は明治44年（1911年）頃の建設とされています。

店蔵の1階は、現在も桔梗屋洋紙店の藤沢営業所として使用されていますが、文庫蔵の1階の約半分が洋紙店の倉庫として使用されているだけで、文庫蔵の2・3階のほとんどの部分と主屋は現在は使用されていません。使用されていなくても、主屋・文庫蔵の老朽化は徐々に深刻なものとなっていました。

平成26年に、雨漏り等の急を要する部分の補修をしましたが、今回は雨漏りにより傷みの激しかった主屋の広縁を6尺から3尺減築・昭和初期の状態に復元し、崩れてしまっていた文庫蔵南入口の修理をしました。

桔梗屋主屋外観復元前

桔梗屋主屋外観復元後

桔梗屋文庫蔵扉修理前

桔梗屋文庫蔵扉修理後

3つの建物を取り巻く状況は、それぞれ異なり、工事の方向性も掛けられた費用も異なります。それでもそれぞれの所有者の方々は、建物を大切に思い、次の世代へと残していくことにしてくださいました。建物を所有する方々の大変さには及びませんが、設計・工事の部分で誠実に関わっていくことで、こうした建物を次世代に引き継いでいけたらと思っています。

支部だより

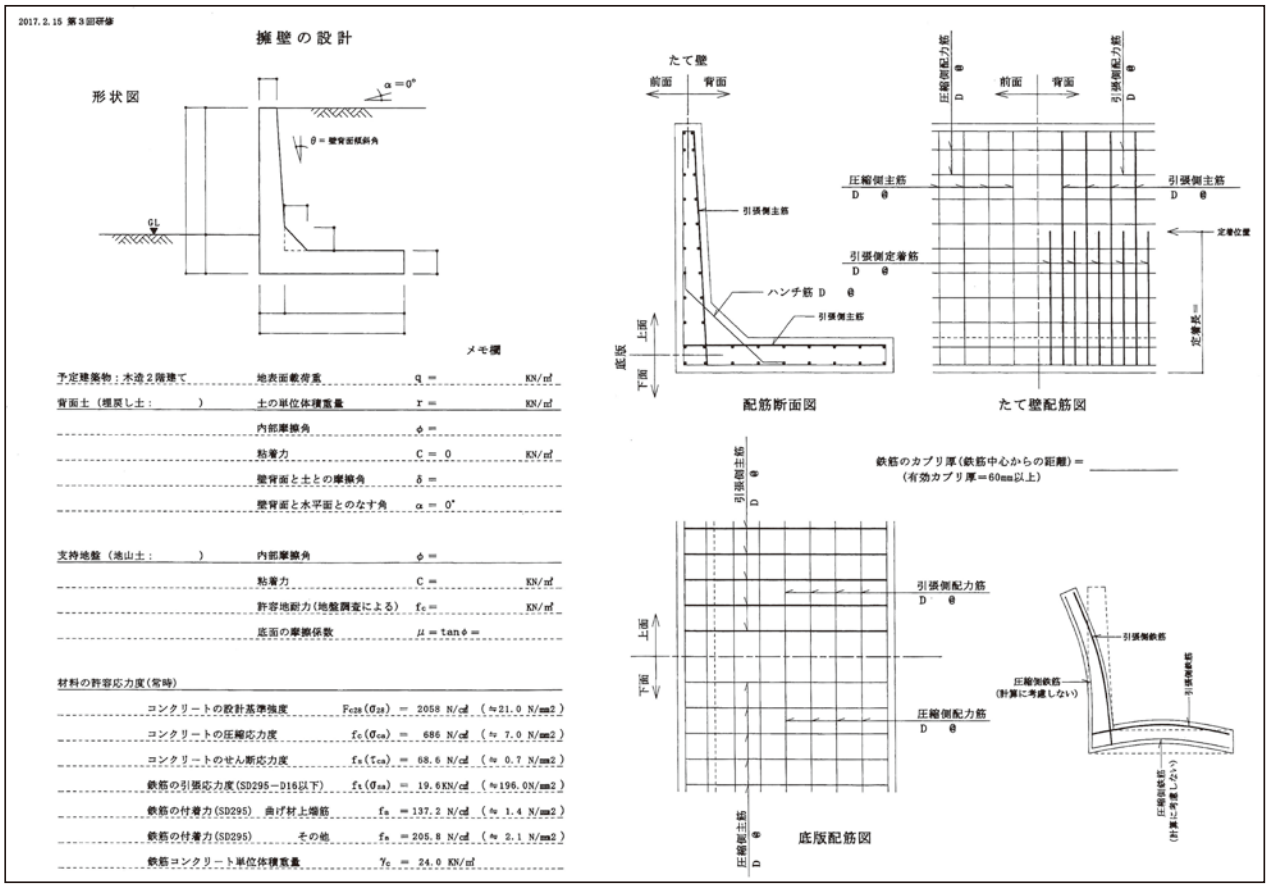
擁壁構造講習会の報告

平塚支部　　新倉良一

年があけてまもない1月26日より、平塚支部主催で4回にわたって擁壁の構造講習会が開かれました。日常の業務に必要とされる構造計算で、講師は平塚支部の梶統彦さんです。

1月26日、2月9日、2月15日、2月23日のそれぞれの講習会に、約10人程のメンバーが集まりました。擁壁の構造計算について、1回目は擁壁に架かる力の説明、2回目は土圧,上載荷重の計算および擁壁の計算例、3回目は擁壁の転倒，滑動の検討、4回目はコンクリート擁壁の配筋計算などです。各々エクセルで入力した擁壁計算書がパソコン持参で持ち込まれ数値を入力しながら行われました。講義は白板にプロジェクターで写し説明が行われました。各回ごとに理解度を試すため、例題の擁壁計算例の解答を各々のメンバーに計算して発表してもらいました。このことでメンバーの理解度が回を重ねるごとに深まったと思います。和気あいあいの雰囲気のもとで、質問や疑問事項がさまざま飛び出し、これを梶さんは、やさしく解説し根気よく丁寧に説明をされ、有意義な4回の擁壁構造講習会でした。

次回からも、このような日常の業務に役立つテーマで、会員相互に親睦を深める講習会を企画したいと思います。



支部だより

平成28年度　横浜支部活動報告

横浜支部の後期活動報告を致します。

＊平成28年度・秋のスポーツ大会

（40周年記念事業）

・競技種目：ボウリング（競技定員100名）

・日時：10月29日（土）　15：10～

・会場：ハマボール（ハマボール･イアス8階）

このスポーツ大会は、本会創立40周年記念事業の一企画として、横浜ブロックが担当し、ボウリング大会を行いました。横浜駅西口の「ハマボール」にて、懇親会会場も同じビル内の「ベノア横浜」で開催しました。

20レーンに1レーン5名の総勢100名と、多くの会員の参加となりました。

ボウリング大会は、歓声の中、早々に終了し、引き続きの懇親会となりました。

懇親会では、永野会員の名司会のもと、アルコールも入り、ボウリング大会の成績発表と表彰式やお店よりケーキのプレゼントがありと、大変盛り上りました。

40周年記念事業を無事に終了する事ができました。

横浜支部　雨森　隆子

＊高齢期からの自分らしい住まいづくり

～高齢期からの人生と住まいを考えるためのリフォームセミナー～

・日時：H29年3月20日　午後2時～午後4時

・場所：東京ガス横浜ショールーム内
コミュニケーションホール
MARK　IS　みなとみらい4F

・主催：（一社）神奈川県建築士事務所協会
横浜支部

・講師：小渡佳代子

優しい風が吹く春日和の中、上記のセミナーが開催されました。

参加数36名。ベビーカーを引いた親子の参加もありました。画像によるリフォームの事例が参加者には分かりやすく講師の小渡氏から事例にまつわる話もあり、よりリフォームを身近に感じられたと思われます。

全体的に、参加された方々の年齢層も高く、関心事のようで、熱心に聞かれていました。セミナー後の相談会も、盛況で、多くの問合せがありました。

高齢者の住まいについて、定期的なセミナーの必要性を感じました。

旅行記

八重山諸島・宮古諸島　島めぐり　記

横浜支部　株式会社白川設計　白川　正孝

石垣：ホテル前真栄里(マエサト)ビーチ

宮古島：渡口の浜・透明な海水

寒さが残る3月、温かく・スギ花粉の無い処を求めて、沖縄の先「八重山諸島・宮古諸島の島巡り」に出かけ、空の青さ・海水の清さ・沖のサンゴ礁に当たる白波を見る。

◆石垣島・西表島(イリオモテジマ)・由布島・竹富島巡り：

羽田空港から飛び立ち、4時ごろ石垣島に入る。その日は石垣島リゾートANAインタコンチホテルに宿泊となり、リゾート感溢れるホテル庭園に続く太平洋側・真栄里(マエサト)ビーチに出て、サンゴによるサラサラな砂浜･青く透明感のある海・青空の海岸を散策する。翌日石垣港から西表島･大原港に入り、仲間川ジャングルクルーズに参加してマングローブの原生林を見学する。海水と淡水の混ざり合う「気水域」に生える原生林の根元・樹木種類の違い・形状の面白さに感動する。カニやハゼなどが生息し、それらを捕食する哺乳類や鳥類が集まり、根が海水に浸かると幼魚や小さな生物の隠れ家となり、マングローブ特有の生態系が生まれている。その後、美原から**水牛車**に乗り**由布島**に渡り、亜熱帯植物楽園を見て回る。昼食を済ませ**竹富島**に渡り、カイジ浜・コンドイ浜にて同行の皆さんと一緒に星砂を探す。

石垣島・リゾートホテル

仲間川・マングローブ

由布島・水牛車

◆竹富古民家集落「赤がわらの家」・「風土の持つ民家の違い」　散策：

民家屋根瓦の特徴赤色は、「**クチャ**」という鉄分を多く含む泥状の土が酸化して独特の朱色となり、又屋根に乗る魔よけの「**シーサー**」は仏壇上部に位置している故か、各家屋屋根設置場所が異なっているのが奇妙に映る。外塀に積まれた石垣は、サンゴ礁の働きで形成された堆積岩・琉球石灰石で野頭積み(のずらずみ)になっていて独特の趣がある。外からの目隠しだけでなく魔除けの意味合いを持つ「**ヒンブン**」は暴風や防災の役割を果たしながら野頭積みの外塀と共に美しい景観を作り出しておりこの土地柄が生んだ民家の特徴に感動する。又近年この島に「**星野リゾート－星のや竹富島**」が誕生し、珊瑚の離島宿泊が話題になっている。（話がそれるが、星野リゾートの竹富島計画が持ち上がり島民の間で自

然　環境・島経済の功罪・同業者等賛否両論が飛び交ったと聞く。）その後、石垣島に戻り、川平湾でグラ　スボートに乗船し船底から珊瑚海岸を見る。飛行機で宮古島に移動する間の30分程、機上からあちらこ　ちらに海に浮かぶサンゴ礁からなる小島の眺めがすばらしい。

竹富島・古民家集落

赤瓦屋根・魔除けのシーサー

サンゴ堆積岩の外塀

外塀とヒンブン

古民家の木組み野木天井

古民家の軒先・独立柱

◆宮古島の美しい自然と水環境　(地下構造と上水水源)：

宮古島に連なる池間島、伊良部島・佐和田の浜・渡口の浜、下地島：通り池、來間島をバスで巡回見学をする。**サンゴ礁の島**の美しい海岸線・砂浜・海水・サンゴ浄化に拠る海辺・塩分の匂いがない・・・すがすがしい環境を感じる。

宮古島には大きな川がなく上水道の水源は多くを湧水あるいは地下水に依存している。年降水量は2,250m/mに達するが40％は蒸発・10％は流出・50％は地下に浸透するため地表に水源が乏しい。宮古島の地下に最大120メートルの厚さで水を通しやすい琉球石灰岩の地層があり、その下部に島尻層泥岩の地層が横たわっており、地下水はこの上に蓄えられている。その湧水をくみ上げ浄化して生活上水・農業用水として活用している。石灰岩を主体とする地質のため地下水は炭酸カルシュウムを多く含む硬水で、ペレットリアクター法を用い硬度調整を行い、サスティナブルな島の運営をしている。

宮古島リゾートホテル

伊良部島・佐和田の浜

来間島・長間浜

委員会活動報告

「ル・コルビュジェ、前川國男　再考」バス見学会

企画副委員長　　梅原　義信

3月14日、約40人の会員を乗せたバスは「ル・コルビュジェ」の国立西洋美術館、そして日本の三大弟子で、はじめにコルビュジェの事務所で勤めた「前川國男」の西洋美術館新館、東京文化会館、東京都美術館、小金井市の江戸東京たてもの園で復元された前川國男自邸の見学に向かいました。

まずは国立西洋美術館の正面入口に集まり、世界文化遺産登録の要因であるコルビュジェが提唱した近代建築の五原則を意識しつつ、北向きの自然光が入るトップライトのあるホール、そしてスロープから見通しの良い回遊空間となっている常設展を見学。そして本館から20年後に増築された新館を見学。

新館は前川國男の晩年のもので、前川國男の代表的な美術館ができるピーク時に建てられたもので、動線としては本館から新館へは自然な流れですが、外観、内観は前川國男の独自性が伺われました。

東京文化会館は、国立西洋美術館から2年後に開館したもので、互いに向き合う様に計画されたこの建物は、庇の高さやスチールサッシの方立の位置、また外壁や屋上庭園など、関連性を持たせたものとなっており、屋上からそれらを実感することができました。

東京都美術館は日本で最初の公立美術館（東京府美術館、岡田信一郎設計）を1975年に前川國男の設計で新館として完成されたもので、熊本県立美術館、山梨県立美術館、福岡市美術館、宮城県美術館など、美術館の打ち込みタイル時代の代表的なものですが、小雨の中、エントランスからの公募棟のタイルはしっとりとして、その美しさを感じることができました。

前川國男自邸は事務所設立7年目に竣工したもので、戦争遂行のための資材統制によって、延べ床面積が30坪、木造という規約の中、日本の伝統的な民家にならって、切妻の瓦屋根を架け、中央に吹抜けの居間を設けたもので、その大らかな空間、建具の緻密さに感心させられました。

帰りのバスでは菅沼副委員長の乾杯、小渡副会長の「ル・コルビュジェ」の作品の放映、解説。そして参加者一人一人の自己紹介、感想、ご意見をいただきました。去年に引き続き、バス見学会を楽しみにして下さった方もいらっしゃいました。

バスが横浜に近づいた頃、最後に折笠委員長のあいさつで閉めとなりました。これまでの企画委員会のバス見学会の歩み、今後の展望についての話があり、今後、益々会員にとって有意義なバス見学会になるものと確信しました。

国立西洋美術館　本館、新館

前川國男自邸前にて

東京都美術館　公募棟

東京文化会館　大ホールにて

新入会員のご紹介

3月入会者

鎌倉支部

稲村ガ崎三丁目不動産株式会社一級建築士事務所　藤井　健之
〒248-0024 鎌倉市稲村ガ崎3-3-27
TEL.0467-53-7695　FAX.0467-53-7697

4月入会者

横浜支部

建築再構企画一級建築士事務所　佐久間　悠
〒222-0011 横浜市港北区菊名6-13-5 プラザコーシン2G
TEL.045-513-2351　FAX.045-513-2351

マーブル建築事務所　川崎　洋子
〒227-0043 横浜市青葉区藤が丘1-47-1 メイリトルハウス201
TEL.045-974-1478　FAX.045-974-1478

川崎支部

和泉建築設計事務所　和泉　元之
〒210-0001 川崎市川崎区本町1-8-3 東急ドエルアルス川崎702
TEL.044-589-8240

藤沢支部

早川建築計画　早川　慶太
〒251-0047 藤沢市辻堂1-4-10 キーウエスト湘南401
TEL.0466-53-8063

鎌倉支部

株式会社ゆう設計アトリエ一級建築士事務所
〒248-0007 鎌倉市大町1-16-19
TEL.0467-24-2458

平塚支部

レモンホーム株式会社一級建築士事務所
〒254-0911 平塚市山下1078-1
TEL.0463-37-4555　FAX.0463-33-8787

退会者

横浜支部

株式会社栄幸建設一級建築士事務所　武政　幸男
有限会社永田建築設計事務所　永田　定夫
有限会社星野喜野二建築設計事務所　星野　喜野二

川崎支部

Studio M's　吉田　真理子
飛島建設株式会社一級建築士事務所　岡本　和幸
株式会社マックス二級建築士事務所　内藤　俊之

横須賀支部

株式会社スタッフ一級建築士事務所　堀川　竜矢

鎌倉支部

近藤侊三建築研究所　近藤　侊三
一級建築士事務所アトリエけい　加藤　景

秦野支部

有限会社アーキテクト・インナーデザイン一級建築士事務所　中田　照男

厚木支部

有限会社ムネ設計一級建築士事務所　中原　成生

変更

横浜支部

三井ホーム株式会社横浜支店
（指定代表者変更）市川　俊英

株式会社山田資産コンサル一級建築士事務所
（指定代表者・TEL・FAX変更）前原　健三郎
TEL.045-325-3941 FAX.045-325-3926

株式会社設計集団宙組一級建築士事務所
（所在地・TEL・FAX変更）〒231-0015 横浜市中区尾上町6-83
TEL.045-232-4766 FAX.045-232-4799

株式会社B-architect
（指定代表者・所在地・TEL・FAX変更）大久保　賢治
〒220-0041 横浜市西区戸部本町45-1 ながせビル201
TEL.045-620-3327 FAX.045-620-3328

株式会社丸産技研一級建築士事務所
（指定代表者変更）野路　滋

港設計一級建築士事務所
（所在地・TEL・FAX変更）〒220-0012 横浜市西区みなとみらい5-3-2-2210
TEL.045-681-8388 FAX.045-681-8388

有限会社オフィス・ワン
（所在地・TEL・FAX変更）〒231-0014 横浜市中区常磐町2-20ヴィラハイツ関内805
TEL.045-264-8811 FAX.045-264-8512

変更

山木・増田総合事務所
（所在地変更）〒231-0062 横浜市中区桜木町3-9横浜平和と労働会館１階

川崎支部

株式会社ナカオアトリエ
（事務所名・FAX変更）〒214-0034 川崎市多摩区三田1-26-28-308
TEL.044-455-4115　FAX.045-455-4115

相模原支部

（所在地TEL・FAX変更）〒252-0226 相模原市中央区陽光台2-14-16
TEL.042-704-9894　FAX.042-704-9894

賛助会新入会員

平成28年度入会者

有限会社葵アドバンスドテクノロジー
タマガワ株式会社

平成29年度入会者

株式会社相模原木材センター

賛助会退会者

リンナイ株式会社 南関東支店
株式会社データ・ユニオン
柳田建設株式会社
有限会社 佐谷商事
株式会社シーケン
株式会社日本住情報交流センター

会　勢　平成29年４月１５日現在

支部名	平成28年3月末日	現在	入会者	退会者	増減
横　浜	265	265	2	2	0
川　崎	107	107	1	1	0
横須賀	51	51	0	0	0
湘南三浦	18	18	0	0	0
藤　沢	34	35	1	0	1
鎌　倉	40	40	1	1	0
茅ヶ崎寒川	18	18	0	0	0
平　塚	21	22	1	0	0
秦　野	19	18	0	1	1
伊勢原	7	7	0	0	0
大和綾瀬	19	19	0	0	0
厚　木	33	32	0	1	-1
座　間	15	15	0	0	0
海老名	16	16	0	0	0
愛　川	7	7	0	0	0
相模原	72	72	0	0	0
県　西	41	41	0	0	0
合　計	783	783	6	6	0
賛助会員	84	80	1	5	-4

※退会報告等の状況により会員数は常に変動しております。※入会者、退会者には支部間の異動も含まれます。

編集者のつぶやき

この原稿を書いている日。熊本地震の発生後1年の特集番組や報道がされています。

平成16年4月14日21時26分、熊本県熊本地方を震央とする、震源の深さ11km、マグニチュード6.5の地震が最初でした。特筆すべきは2度に渡る震度7の揺れに襲われたことで、前震と本震という聞き慣れない言葉が登場したことに一般の人たちよりむしろ我々設計業界の人間も驚いたのではないでしょうか。

いまだ痛々しい被害状況をさらしている熊本城は報道されておりますが、復興が進まない益城町等の実態は、なかなか伝わって来ないようです。

私事ですが地震発生のおよそ2週間前の3月末仕事の関係で熊本市に滞在しておりました。仕事の合間に訪れた熊本城はまさに本号表紙のごとく桜に囲まれ威風堂々とたたずんでいました。北十八間櫓、東十八間櫓、五間櫓等国の重要文化財である建物をはじめ多くの文化財を楽しませてもらった矢先の出来事であったので衝撃もひとしおでした。

発生後1年と言う節目にあたり地震によって亡くなった方のご冥福を祈ると共に被害に遭われた方々の一日も早いご復興をお祈り致します。

【相模原支部　杉本　勝郎】

かながわ　平成29年5月号（通号408号）

発　行　平成29年5月1日（奇数月1日発行）
発行人　小林　忠志
発行所　一般社団法人　神奈川県建築士事務所協会
〒231-0032　横浜市中区不老町3-12　第3不二ビル2F
TEL. 045-228-0755／FAX. 045-212-3807
印刷所　株式会社 柏苑社

担当副会長　小渡　佳代子
広報情報委員長　白川　正孝
広報情報副委員長　三村　邦彦　小泉　厚
広報情報委員　雨森　隆子　恩田　耕爾　清田　鈴美子　新倉　良一　小井口　英寿　坪井　教一　杉本　勝郎　神尾　明美
事務局　小林　恵美

今月の表紙

掃部山公園の桜

桜を求めて井伊家ゆかりの公園　掃部山公園(かもんやま)に足を延ばしてみました。

園内には時節柄　夜の宴会の場所取りの為のブルーシートと番をする若手社員の姿がちらほら。夜の喧騒が聞こえてくるようです。

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会
Kanagawa Architect Office Association